

足立卷一 え・津高和一

非悪童物語

阪 19
妻

ぼくたちは「悪童」ではなかつた。
しかし「善童」でもなかつた。

関東大震災がおこった大正十二年九月一日、ぼくは諏訪山小学校三年生であった。だが、それほど強い記憶はないにも残っていない。

伯父の店の薬局のすぐ奥で、まるいお膳をかこんで昼ごはんを食べていた。伯父夫婦、祖母、もうひとり独身の伯母とふたりの従弟妹の六人だったと思う。ふと、伯父の妻が箸をおいて、しばらく天井を見あげた。

「地震」
伯母は低い声でつぶやいた。電球がゆれていたのかもしれない。でも、ぼくたちは何事もないように、すぐに箸を動かせたと思う。

「東京におらんでよかつた」

そう強く思った記憶がいまもはっきり残っているのはその翌日から震災の惨状を新聞で知つて、こどもなりに烈しい衝撃を受けたからにちがいない。ぼくはその三年まえまでいさん、ばあさんと東京で暮らしていたのだ。しかし、そのときに見た新聞、あるいはきっと学校で伝えられたにちがいない先生の話は、一切おぼえておらず、そんな思いの記憶だけが残っているのも、ぼくが生来ひどいエゴイストだからかもしれない。それから、夜の町をトオルさんたちと一緒に歩いたおば

前号まで 父は「六新報」という新聞の同人であったが、ぼくの生後四ヶ月で急死。母は実家に帰り、祖父母に育てられる。小学一年のとき祖母も死に、祖父につれられて故郷長崎に引きあがたが、その祖父も急死し、孤児となる。親戚の寺や染物屋で養われていたが、急に神戸の母の実家へ引き取られ、そこから諏訪山小学校へ通うことになった。同級のトオルさんと友達になり、絵を描いたり、タルマッチをしたりして、毎日毎日遊んだ。中でも生田神社の森やおまつりは僕達の好奇心をあおりたてた。

えがある。
「東京のヒナンミーン」

たしかに、ぼくたちはそう声をそろえ「火の用心」をふれ歩く口調と動作とで裏町を歩いた。それがなんのためであったか、小学校の先生から罹災者への救助物資の供出を町の人に対するようにしていわれてそうしたのか、まったくおぼえていない。ただ、その「避難民」と語尾をひいたいいたに、純粹な同情ではなく、エゴイティックなはやしたてる調子があつたようと思われ、いまでもそれがときおり古い虫歯のようにうずくことがある。人間の記憶は、まったく奇妙でおそろしいものだと思う。

いつものように日暮れまで生田さんの森で遊んでの帰

り、東門の入り口に人だからがしていた。

演歌師がバイオリンをひきながら、押しつぶした声で歌っているのであった。カスリに小倉のハカラをはき、ざんばら髪をしきりにふり乱し、大仰なシグサでバイオリンをひく。

そのとき、少年店員のイワオも店をぬけ出して聞いていた。やがて、演歌師は歌いやめると楽譜を売りはじめ

この連載の第四回に書いた)。
その翌年の初冬のころだったと思う。

「ぱっちゃん、活動見につれてってあげましょ」と、イワオがいった。店の定休日にあたっていたのだ

ろう。ついていったのは、三ノ宮キネマであった。

スクリーンには、阪東妻三郎主演の『影法師』前編が映写されていた。途中であつたので、一回見た。ぼくが阪妻のトリコになつたのはそのときであつた。

『影法師』は東亞キネマが京都等持院撮影所でつくった映画で、脚本は寿々喜多呂九平、

監督は二川文太郎である。ストーリーはすつ

かり忘れたが、影法師とよばれる強い義賊(妻三郎)がデブ(中根竜太郎)と瘦せつぼち(高木新平)のふたりの子分をつれて斬りまくり、それに女賊弁天お栄(マキノ輝子)と悪玉の目あかし(中村吉松)がからむ。そして、影法師とお

榮とは捕り手の大群にかこまれ、それを切りひらいてふたりが手をたすさえて遠ざかるシーンで映画は終わつた。終わつても、阪妻の乱れたサカヤキの髪、とがつたアゴ、青白く

すわつた両眼、電光のような剣さばきはいつもあたまの芯で燃えた。そのとき、阪妻は二十三歳、ぼくは小学四年生であつた。マ

キノ輝子はのちの智子で雅弘監督の姉であり月形竜之介と駆け落ちさわぎをおこして沢村国太郎の妻となつた。長門裕之、津川雅彦の母である。そのときは、若く美しく、アゴがしゃくれて

いるところが少年にも魅惑的であつた。

その日以来、ぼくは店の金をゴマカしては休みごとにいるところが少年にも魅惑的であつた。

甘粕大尉の歌であつた。ぼくはその歌から悲しみと怒りとの混迷を受け取つた。その感情はいまもぼくの記憶の底に沈没している。それは、店に帰つてからイワオに事件を教えて、かれの歌をたびたび聞かされたからである。その歌が甘粕を英雄として歌つたのか、殺された大杉栄とその子とをいたんだものであったかは記憶になつた。感情だけが残つて淀んだのである(イワオのことは



『影法師』の阪東妻三郎とマキノ輝子

役でバッサリ斬られたり、捕り手になつて「御用」「御用」と十手をふりかざしていた。それでも、阪妻がわざかでも出てくれば満足した。そして、「影法師」以後の新作は一本残らず見た。そのことは「大衆芸術の伏流」(理論社版)にくわしく書いた。

阪妻は「影法師」のあと、引き抜き騒ぎがあつてゆくえをしばらくくらました。そのあいだ、マキノ映画では高木新平、月形竜之介をコンビにして売り出そうとしていた。新平は身軽で敏捷で冒險を得意とし、「鳥人」とうたわれ、月形は「エクボの月さま」といわれ、ぼくたちは阪妻のつぎにヒイキにした。

ぼくは「影法師」に感激すると、すぐトルさんによきこみ、いつしょに阪妻を求めて場末の映画館をまわつたのだが、高木、月形の新作「何者?」が封切られると、ふたりで三ノ宮キネマにかけつけた。上映の一時間まえからステージの袖にすわりこみ、ナンキンマメをかじりながら胸をときめかせた。上映の長いベルが鳴り止み、場内が暗くなる。スクリーンの下のボックスに樂士たちがそれぞれ楽器を持ってあらわれ、バイオリンが小手調べで鳴り出し、弁士席に灯がはいる。すると、ぼくたちは息を呑んだ。

しかし、いまは「何者?」のストーリーはかいもくおぼえていない。後年に大井広介著「ちやんばら芸術史」で棒を使う怪人をめぐる乱闘推理劇であつたことを知つたが、じつはぼくたちはストーリーも何も無用だったのである。チャンバラと冒險とがあればそれでよかつた。だから、いまでも「何者?」前編のラストシーン近く、黒覆面、黒装束の怪人に扮した高木新平が高い木のうえから流星のように飛びおりたシルエットのロング・ショットだけは、記憶にあざやかに焼きついている。

ぼくたちのあいだに、チャンバラと冒險とが流行したのはそのころからである。

そのころのことものは、家ではよくキモノを着たので、みんな黒い三尺帯を持っていた。学校から帰ると、それ

を持ち出し、生田さんの森に集まる。そして、黒い帯で阪妻のよう、高木新市のように覆面をするのである。

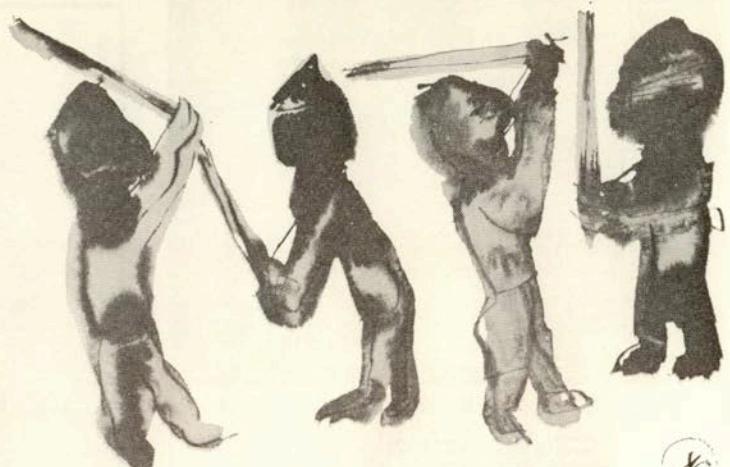
竹を折って刀にし、棒切れを十手にし、森のなかをかけまわる。ぼくはそのころ、どういうわけかガキ大将になつて、近所のこどもたちを与力や捕り手や自明かにしないと気がすまなかつた。「御用!」「御用!」とかけ声させ、包圍させ、それを阪妻のように斬りまくって血路をひらき、鳥のように走るのだ。そして、高木新平のよう、木にのぼる。木から木へひらりと飛びうつりたかつたが、それはどうにもかなわず、最後には高い枝から竹の刀をふりかざしながら笛むらへ飛びおりるのだった。

夜になると、舞台を広っぽに移した。夜こそ、ほんとうに覆面の活躍するときであつた。そのチャンバラがすんで家へ引きあげると、物干し場から二階の屋根へはいのぼり、怪人のように走る。屋根は生田筋にそつてつき、道には人力車や自転車や通行人が往来している。それを捕り手に見立てて敬坊の家の屋根あたりまで、身をかがめて走る。そのとき、屋根瓦というものは、たいへんもらひもので、波を打つてくぼんだ個所を踏めばすぐ割れるという事実を発見した。

ほどなく、屋根のうえの冒險は道を通る人によってたまたま発見され、「泥棒!」と叫ばれ、騒ぎ立てられてみじめな結末に終わった。そのあと、大雨が降つたらどこの家も雨もりがしたというので、近所からどつとねじこまれ、さんざんであった。

そのころ、トルさんの家はにぎやかになつていた。船長だったというおとうさんが船をおり、あたらしいおくんさんを迎へ、あかんぼうが生まれ、おくさんの弟といふ人も住むようになつたからである。トルさんのあたらしいおかあさんは、鼻すじがとおつて、品のいいきれいな人であった。ぼくはいくらかうらやましくもあつた。が、トルさんはあかちゃんの子守りをしなければならなかつた。いつもネンネコでオンブをしている。だか

わ



そのうち、森や広づばでのチャンバラではおもしろくなくなつた。ある日、学校の帰りに市電通りを渡つたところにこわしかけのアキ家があるのを見つけ、その夜は近所のこどもを集めて探検に出かけた。トオルさんはやはりあかちゃんをおんぶしてついて來た。まづくらな二階へあがつてみると、窓も壁も落とされていて、庭がまる見えだ。そこに、シックイの原料にするらしいワラが積んである。それをみんなに命じて、二階のすぐ下に敷かせた。それから、「覆面せい！」と号令し、引きつれて二階へかけあがつた。

ぼくは覆面し、竹の刀をひるがえし、「何者！」と叫んで身をおどらせた。一瞬ふわりとした浮動感があり、ワラのなかに腰を沈めていた。こうばしいよく乾いたワラのにおいが鼻をついた。立ちあがると、二階の連中に叫んだ。

「冒険や！みんな飛べ！」

少年たちは、つぎつぎに何かを口走りながら身をおどらせた。

ところが、最後のひとりになつてどうしても飛ばうとしないやつがいる。あかちゃんをおんぶしたトオルさんだ。ぼくは二階へかけあがると、トオルさんの背からあかちゃんをもぎとつた。

「飛べ！」

が、トオルさんは大きな二重マブタの目をしょぼつかせて、ぼくを悲しそうに見ているばかりだ。トオルさんは走るのも遅かつたし、こわがりでもあつた。

「飛べ！」

トオルさんはあかちゃんをおんぶしたまま、「ぼくも寄せてえな」といつた。ぼくは「よし、御用になれ！」と命令した。すると、トオルさんは木切れを拾い、左手ではあかちゃんのお尻を支え、右手だけを十手のように突き出し、「御用！・御用！」と叫んだ。

ぼくは一刀のもとに斬つた。そして「死ね！」とわめいた。

小さな影が一瞬落下していくのをぼくは見た。

そのとき、深い後悔に似た感情がぼくを走りぬけた。

へつづく

ら、ボクが阪妻になって斬りまくっているとき、遠くからうらめしそうに見ていることが多かった。
夜の広づばで、いつものように阪妻になっていると、トオルさんはあかちゃんをおんぶしたまま、「ぼくも寄せてえな」といつた。ぼくは「よし、御用になれ！」と命令した。すると、トオルさんは木切れを拾い、左手ではあかちゃんのお尻を支え、右手だけを十手のようによじり出し、「御用！・御用！」と叫んだ。

ぼくは一刀のもとに斬つた。そして「死ね！」とわめいた。



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL ④ 7290

KOBE SHIRT

よろずゆ
襯衣縫上處
神戸シャツ

神戸店 - 神戸大丸前 33-2 1 6 8
東京店 - 東急日本橋店1階 211-0511 内線219
東急渋谷本店6階 462-3433



Mr. Kent
came to Kobe
流行に左右されない
本来のオシャレ
それがKentです
シックな
スコッチ風の店舗
それがFunakiyaです

オシャレ洋品の店

フナキヤ

元町3 TEL <33> 3617



高級紳士服専門店

神戸テーラー

さんちかメンズタウン TEL ⑨ 0388
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL ⑨ 2817-3173

シャレたセンスの舶来品が揃っています



元町店 元町2丁目 TEL 33-4707~8
そごう店 特選サロン サノヘコーナー

あらゆる体型に
フィットする
お詫えシャツ



紳士洋品の店
千秘庵

元町店 元町4丁目 TEL 34-6959
メトロコウベ店 TEL 34-0550



創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸■元町

ACCESSORIES

イクシマヤ

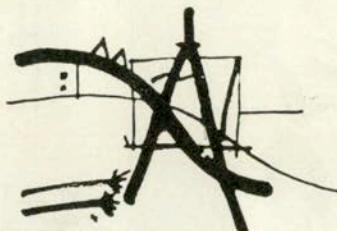
TEL. (33) 2415・2416



大上鞄店

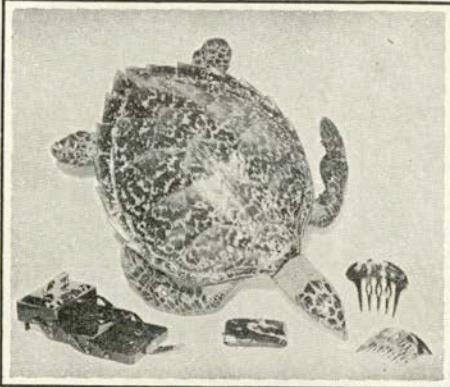
元町通1丁目 TEL 33・3962
さんちかメンズタウン TEL 39・4627

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品

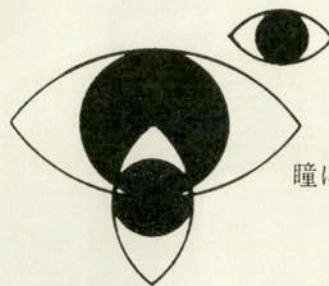


末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
TEL 031309-6234



センスあふれる
べっ甲専門店 太田鼈甲店
元町1丁目 TEL 036195



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に

現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員
国際コンタクトレンズ研究所

神戸市東灘区御幸通八丁目九ノ一（三宮駅前）
神戸国際会館内 TEL (22) 8161- (23) 2570



羽アリを見たら
危険信号



白アリ

一回全滅 十年間責任保証
兵庫県環境衛生事業協会理事
日本白アリ対策協会認定防除施工士
神戸商工会議所会員

アイワ消毒株式会社

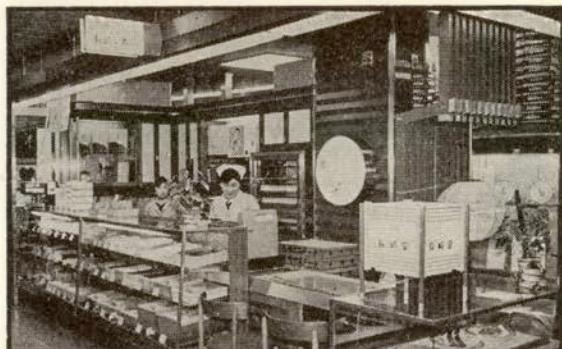
神戸市生田区中山手通3-52
トアロード筋
TEL (39) 8636 (33) 0854

のれんが育てた
神戸の味

瓦せんべい
クリームバヒヨン

神戸三宮トアロード
本店 33-0001
電話 南店 33-1616
さんちかスイーツタウン
電話 33-6532

亀の井亀井堂本家



ご贈答に風味豊かなカステーラ
長崎堂本店

本店=大橋町5 大五ビル (61) 0553-4
新開地店=松竹座前 (56) 2423
元町店=元町 6 (34) 4130
さんちかスイーツタウン (39) 3625

創業明治二十一年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街
TEL ⑨ 0256

確実正札 完全冷暖房
静かに品選びの出来る店

The
Cosmopolitan
Valentine F. Morozoff

コスマポリタン
チョコレート・キャンディー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪蝶筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話 231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話 251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話 571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目	
	新宿ステーションビル地下2階	電話 352-2436
東京有楽ビル店	東京都有楽町 有楽ビル	電話 213-2821
東京国際ビル店	東京都丸ノ内 国際ビル	電話 212-3746

支店

本店 大丸前・三宮神社

TEL さんちか味のれん街 (毎週水曜日休み)

(39) 5 6 2 3 (33) 5 7 7 4

TEL 5 5 7 7 2 2

おすし
てんぶら

榮彌

営業時間 A.M. 11.30～P.M. 9.

やつぱりうまい
むさしのとんかつ

でんわ・
232333
1113
10677
233541

三宮サンド

パン屋

神戸っ子のみんなに愛される落ちついた喫茶店

ai 喫茶 愛

TEA ROOM

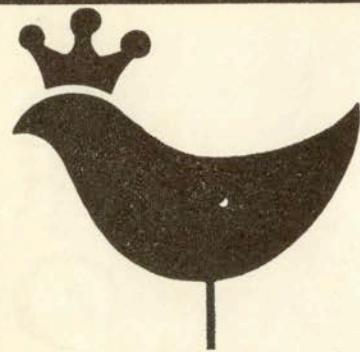
★神戸・元町本通元一ビル2階 TEL (32) 0958

JAZZ BOX Candy

神戸市生田区加納町3丁目2 TEL 33-3371

ナックル
浜口堂
市電
至三宮

加納町3



CLUB 小万

生田新道相互タクシー上る

PHONE : 39—0638
39—4386



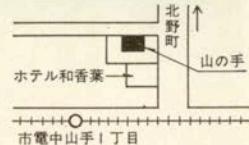
night cap

TEL 39-2616
神戸市生田区加納町4(阪急三宮山側但馬銀行北小路入る)



SNACK
YAMANOTE

神戸市生田区中山手1丁目
ソネビル TEL 22-3637



グラムール

生田筋・岸ビル地階 TEL 33-4637

兵庫の女

武田繁太郎
え・青木一夫



Kaz. Ochiai

★あらすじ まつをは十五才で広島の生家を出て鐘紡の女工になり同じ職場の安福利市と結婚。共稼ぎで苦労した末、呉服屋かたぢ屋を開いた。結婚後二十年やっと子宝に恵まれた。利市は「南栄商店連合会長」に選ばれたが多忙な身は病を起し、翌年三月他界した。亡夫の一周年忌をますと、まつをは大活躍をはじめると口にした酒の味が忘れられなくなる。昭和六年の正月、高血圧で倒れた。奇蹟的に助かった彼女は半身不随になりながらも、呉服屋を閉じ、貸家業をはじめ、儲けた金を軍需工場に投資し、成功する。一方、一人息子の良治は高校を卒業すると、京都の大学の文科に進んだ。時勢はきびしい戦時態制に入り、卒業後は入隊が運命だった。せめて嫁を母はすすめた。

たくばかりだった。

「どうや。良治。あるんならあるで、お母はんに、正直にいうてみ」

追いつめられたように、良治の胸中に、ここで思いきりあけても、どうなるものでもない。ただ母を驚かせ浮んだ。

だが、彼は、そんな思いをすぐ自分でうち消していた。うちあけても、どうなるものでもない。ただ母を驚かせ嘆かせるだけであろう。

「どうや？ 良治」

「ない。そんなもん、ない」

良治は、あわてていった。その声は、彼の意志に反して、うわずっていた。まつをは、さきのがさなかつた。

「なあ、良治。もうこういうさいや。おまえも大学をで

「お母さん。お母さんがなんぼええ候補者を持ってきてても、ぼくには結婚する気はない。これだけは、はっきりいとうとく」

息子のかたくな表情を、まつをは、しばらくじっとながめていたが、やがて、その胸のうちをまさぐるような眼差しで言った。

「良治。おまえ、ええひとがあるのんとちがうか」

一瞬、良治は息をのんだ。とっさには、肯定も否定もできなかつた。

「良治。ええひと、あるのんか」

追いかけてくる母の問いに、良治は、ただ目をしばり

て、りっぱに兵隊さんになるんや。お母はんも、血も涙もない女やない。おまえに、ほんまに好きなひとがあるんやつたら、言うてんか。お母はんも考るで」

良治の胸を、また、うちあけようか、という誘惑がかすめた。

だが、彼は、自分自身に誓っていた。生きて還れるという保証のないかぎり、川本節子と結婚すべきではなかった。彼女を、残酷な銃後の妻にすべきではなかった。彼女への愛がふければふかいほど、結婚は避けるべきであった。万一、母がふたりの仲を認めてくれる可能性が期待できるとしても、やはり、彼女のことはうちあけてはならない。

良治は、こみあげてくる熱いものをおさえながら言った。「お母さんの好意はありがたいけど、ほんまに、ぼくにはだれもおらんのや」

「いや。おまえは隠してる。どうもお母はんにはそう思えてならん」

「そら、お母さんの勝手な想像や」

「いや。ちがう。おまえは、親にもいえんような相手と付きおうとるんやないのか」

「阿呆らしい。お母さん。もうそんなカンぐりはやめといて。心配せんでもええんや」

「ほんまやな?」

「うむ」

「よし。ほんなら、そうしど。けど、あとになつて、じつは、こんな相手がいたんや、なんていいだしても、お母はんは、もう知らん。はつきりいうとく」

まつをも一徹な女だったが、一人息子で育った良治もわが今まで、いったん思いこむと、どこまでも我をとおそうとするところがあった。

良治の結婚話は、母子の意志が噛みあわぬまま、良治の頑固な態度で、容易に進展しそうになかった。

そのうち、いよいよ半年繰りあげの良治の卒業期がき

てしまった。卒業すれば、すぐ入営である。陸軍にきまでいた良治は、篠山の歩兵部隊に入隊することになつていた。

まつをは、すでに六十に手のとどく年であったが、あいかわらず十六貫を越す太り肉の身体で、気力も、四代五十代とかわらぬ旺盛さであった。手足の動かぬ老齢の身で、一人息子を戦地へおくりだす心ばそなど、まつをのことをさがしてもみいだすことはできなかつた。彼女は、良治の晴れの入営のために、盛大な送別の宴をはつてやることにしていた。

その前日、良治は、元町の喫茶店で節子とおちあい、ふたりだけで、さいごの別れをおしんだ。だが、ふたりとも、もう覚悟はできていた。

「節ちゃん。ぼくは、いままで、いちばんだいじなことを、君に言わずにきたんやけど、今日はもうさいごや。ぜひ君にきいておいてもらら」

良治は、あらためた面持ちで言つた。節子は、すでにその話の内容に気づいているように、だまつてうなづいてみせた。

「歩きながら、話そうか」

良治は、節子をうながして、喫茶店をでた。ふたりは元町の通りを西のほうへ歩んでいった。

「節ちゃん。約束してほしいことがあるんだ。ぼくも約束する。ふたりで、約束しあいといんや」

「良治さんのおつしやることなら、あたし、どんなことも約束するわ」

「そうか。そんならう。君もぼくも、これから、どんなにつらい目におうとも、くじけんと、頑張っていく。どんなに危険な目におうとも、絶望せんと、生き抜いていく。そうふたりで、誓いあいたいんや。そうして、この戦争を生き抜いて、ふたりで、もういつべん、こうして逢うんや」

「誓うわ。あたし、良治さんが還つてこられるのを、かならず待つてるわ」

ぼくのほうでなんの意志表示もできずに、いつもすまないと思いながら、ぼくは、やっぱり、うれしかったよ」「そんなこと、あたりまえよ。あたしは、良治さんを信じたもん。いつまでも、信じているわ」「ぼくも、君をのこして兵隊にいっても、君だけは信じているよ」

「うれしいわ」

「戦争なんて、いつまでもつづきはしないんや。いつかは、きっとおわる。その日がくるまで、ぼくたちは、なんとしても生き抜いていくんだ」

「あたしも頑張るわ」

ふたりは、元町を通りぬけて、楠公前をめざしていたラジオ屋の店先から、景気のいい軍艦マーチがひびいていた。また、大本営の大戦果の発表なのだろう。南太平洋では、日米海軍のソロモン決戦がはじまっていた。ふたりは、軍艦マーチの音から離れるように、さらに西のほうへ歩いていった。

「たのしいわ。ふたりでこんなに長く歩いたの、はじめてね。いつまでも、こうして歩いていたい」

ふたりは、新開地をとおりすぎていた。

「戦地へいっても、ぼくは、今日君とふたりでさいごの散歩をしたことを、きっとなつかしく思いだすだろ? なあ」

良治は、もう当分はみられないこの故郷の街のたたずまいを、しみじみとながめながらいってた。

ふたりは、街に灯がつくころまで、神戸の街を歩きつづけた。彼は、明日の送別会にも、明後日の出発の見送りにも、節子はよばぬつもりであった。正式によべるひとでもなかつたし、こうしてふたりだけで別れをおしめば、それで満足だった。

ふたりは、いつも逢つたときに、別れる場所にしていた北野の裏町にきていた。

「それじゃ、これでお別れね。お元気で、征つてください」

「君も元気でね。便りを待つてるよ」



Kazuo Nishi

節子は、確信をこめたようにいった。

「うむ。ぼくも、きっと還つてくるよ。そして、こんど還つてきたら、ぼくは、君にいたいことがあるんや」

そのときは、良治は、はっきりと節子に結婚しようといつもりであった。そのときこそ、いえるはずであった。たとえ母が反対しようとも、良治は、この自分の思いを貫きとおす覚悟であった。もうだれにはばかることもなかつた。

「今まで、君が、なんども伯父さんにすすめられた縁談をことわってきた気持ち、ぼくにはうれしかったよ。話すことわざ

「あたしも」

「じや、こんど逢える日をたのしみにしているよ。さようなら」

暗くなつた裏町の一角で、ふたりは、かたく手をにぎりあつて、別れた。だが、ふたりが言葉をかわしあうのも、これがさいごにならうとは、ふたりは夢にも気づかなかつた。

良治が篠山の部隊に入営する朝がきた。良治は、さすがに、母をひとりのこして入営することが気がかりだつた。彼は、まつをに別れの挨拶をしてから、

「お母さん。戦争が烈しうなつたら、かならず空襲がある。ぼくのさいごの頼みや。仕事もだいぢやろうが、一日も早よう、どこか安全な田舎へでも疎開してほしいんや」と、子供らしいいたわりのこもつた声でいった。だがまつをは即座に首をふつた。

「阿呆らしい。空襲なんて、そんなに気やすうあつて、たまるか。日本は神国や戦争はもう勝つたも同然やないか」この日も、南太平洋海戦の大戦果が発表になつたばかりであった。

「いまごろから疎開騒ぎなんぞしてたら、世間の笑いもまた大勢の見送りにかこまれて、改札口にはいろいろとおまえも心配せんと、しつかりとめておいで」良治は、かえす言葉を封じられたように、「瞬、顔をこわらせたが、そのまま、母の願意をあきらめて、御崎の自宅を出発した。

神有電鉄の湊川駅から、彼は、三田行きの電車に乗つた。大勢の見送りにかこまれて、改札口にはいろいろとおまえも心配せんと、しつかりとめておいで」良治は、かえす言葉を封じられたように、「瞬、顔をこわらせたが、そのまま、母の願意をあきらめて、御崎の自宅を出発した。

★神戸の催物ごあんない★

<音楽>

★フォーク・フェスティバル（毎日放送公開録音）
4月7日（月）PM 4:00 出演／森山良子 相良直美
入場無料 於神戸国際会館

★エドモンド・ロス樂団神戸公演

4月12日（土）15日（火）いずれも PM 7:00 民音 4月例会 会費¥650 於神戸国際会館

★アイ・ジョージ世界を唄う

4月18日（金）PM 7:00 出演／アイ・ジョージ オールスター'65 若奈まゆみほか 民音 4月例会 会費¥500 於神戸国際会館

★安川加寿子ピアノ・リサイタル

4月19日（土）PM 6:30 曲目① ショパン、ラベル、ドヴィッシャのボビューラー名曲集 入場料 A-¥700 B-¥500 C-¥400 於神戸国際会館

★フランク永井ショー

4月25日（金）PM 6:30 演奏／浜田清とフランクスナイン <1部> ヒット曲集 <2部> 組曲「帰りたい」<3部> ねんりん 労音 4月例会 会費¥700 於神戸国際会館

<舞踊>

★法村・友井バレエ団

4月16日（水）

PM 6:30 演目／<1部>日本の伝説によるロマンチックバレエ「羽衣」

<写真>

<2部>スペイン舞踊集「情熱的スペイン」「カルメン幻想曲」「三角帽子」労音 4月例会 会費¥700 於神戸国際会館

<演劇>

★『女の一生』

4月21～24日 いずれも PM 6:15 作／森本 薫 演出／成井市郎 出演／杉村春子・三津田健・北村和夫・加藤嘉・北城真記子ほか文学座 労音 4月例会 会費¥600 於神戸国際会館

<演芸>

★ポート寄席

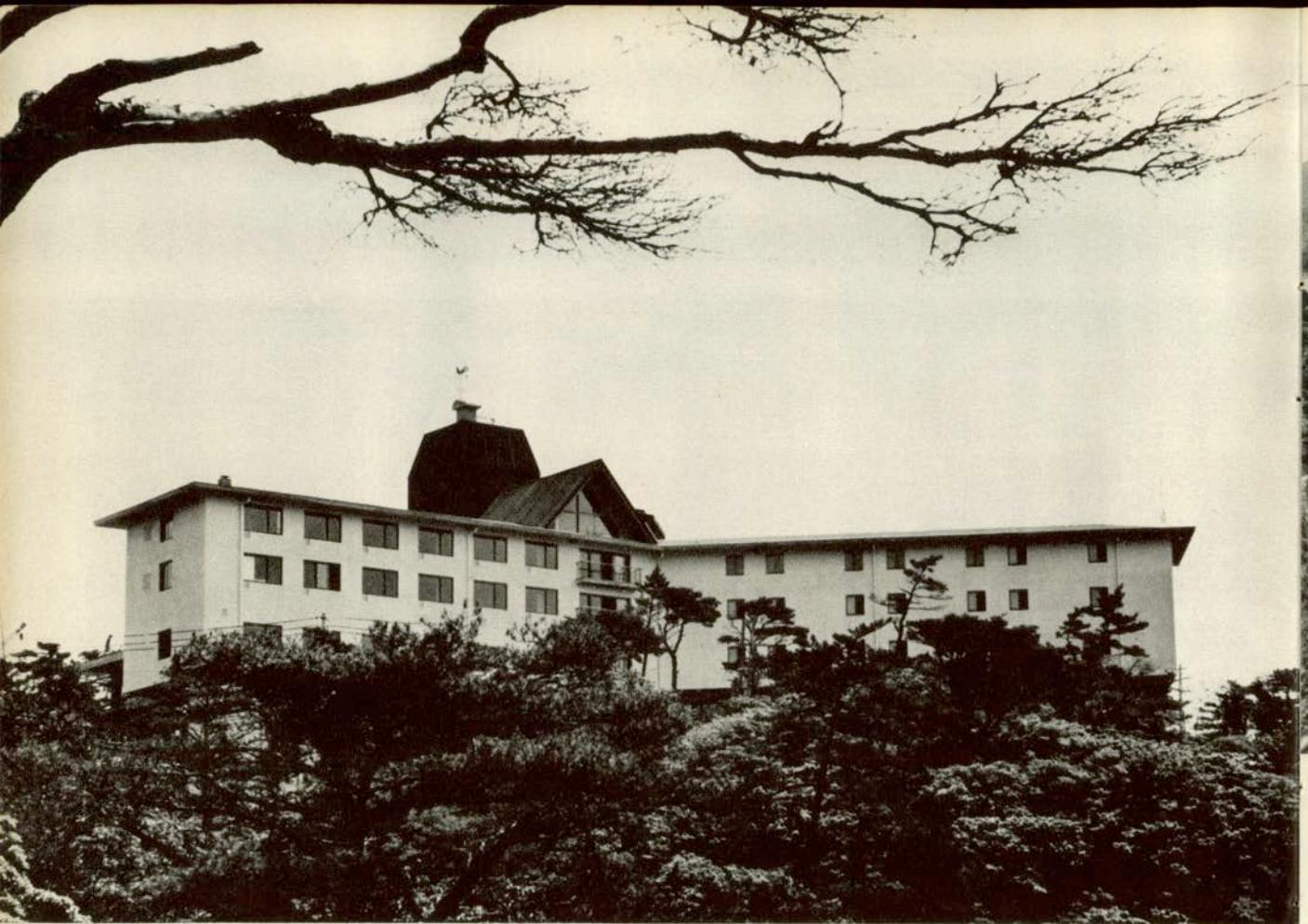
4月8日（火）PM 6:30 入場料¥200 於神戸国際会館5階ホール

<美術>

★第11回日展（こうべ展）

5月8日～30日 每日AM 9:00～PM 4:30
入場料（当日券）一般-¥200 高・大生-¥150 小・中生-¥100
於神戸市立王子体育館

113



六甲にも春がきました
絶好のドライブシーズンです

野鳥の鳴き声があなたのおこしを待っています
ご宿泊、お食事にコテージ風のホテルへどうぞ

国立公園六甲山上 六甲オリエンタルホテル TEL (078) 89-0333

——オフィス・レディの悟味酉訪問 <18>——



まあ 大きなおすもうさん！

一風かわった店のつくりにキヨロキヨロしていた両娘も、気はやさしく、力もちの大きな関取のサービスで大はりきり。ちゃんこ鍋で食欲快調。

福尾敏子さん・前田美代子さん

(ニッケショールーム神戸店勤務)(左から)

さんちかタウン
悟味酉ちゃんこ場

味ののれん街 <39> 5319

AM 11:30～PM 9:30

鍋もの
爐ばた 悟味酉

阪急西口 <33> 3848

<2階>

PM 5:00～PM 12:00

お茶漬・おむすび・鍋もの

ふる里 生田前筋 <33> 5535

PM 5:00～PM 12:00

お茶漬・おむすび・鍋もの 悟味酉／阪急西口 TEL (33) 3848 PM 5:00～PM 12:00



海・船・港

雪の神戸港へ洋上大学

洋上大学
ランダム号の
キヤプテン・H・B
ウェストラ氏を訪ねて

神戸にめずらしく雪が積つた白い朝。

アメリカの洋上大学船「CHAPMAN COLLEGE」で、四六〇人の学生を乗せたランダム号を訪れた。五突のTに横たえた一万五千五十トンの白銀の船体のブリッジから、さうと、白い帽子に、紺のミニ・スース・白いブーツの女子学生が降りて来た。「ハーアー！」と声を掛けてくれる。思わず雪にすべりそうになる足をとめてこちらも、「ハイ！」。ランダム号は、オランダのローヤル・インター・オーシヨンラインズの客船。洋上大学は二回目で、やや手なれた感じだ。今日の午後六時に出航するせいか、ほとんど神戸の町に出かけ、船内には少数の学生が、読書や手紙を書いているだけで静かなもの。



▲キヤブテン・H.B.・ウエストラさん

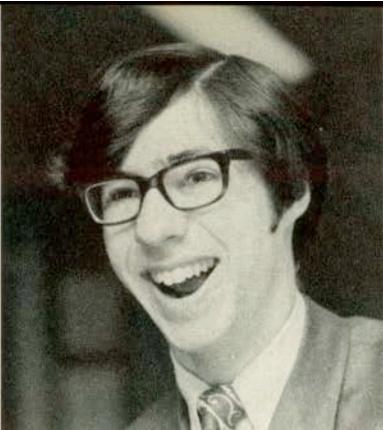
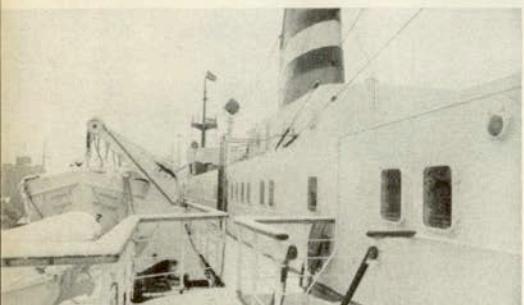
雪のデッキを歩いて、やつとたどりついた船長室。堂々とした体格に、にこやかな顔のキヤブテン・H.B.・ウエストラさんが、大きな手をさしのべて迎えてくれた。

日本が初めてだという船長は「サムーイ！」と手を広げて肩をすくめる。それでも、「日本にめずらしい雪の港に着いて光榮ですよ」と如さいない。ウエストラ船長は、オランダのヘーゲ生まれ。おじいさんが、同じ会社のキヤブテンだから、根っからの海の男だ。中学からノーティカルカレッヂを出て一九三六年に初めて乗船。そして三十三年の海上生活は、安定感が身にそなわって頼もしい。今は世界一の港ロッテルダムに、三人の子息と夫人と住んでいる。「神戸港とロッテルダム港は姉妹港ですが、ロッテルダムは、

人口八十万で住む人は少ないが世界の港。だが平地だから、神戸港のように山が見えるのは素晴らしい景色。神戸港もボートアイランドをつくるそなたが、ロッテルダムも埋め立ててできた新しい港だ。せひとも仲良くしなければ……」と語る。「この洋上大学は、二月三日にロサンゼルスを発ち、ホノルル、横浜、神戸、香港、バンコク、クアラルンプール、スウェトナム、コロンボ、ポンペイ、モンバサ、ケニヤ、タンザニア、ケープタウン、ダーカー、カサブランカ、スペイン、リスボン、そして五月二十七日にニューヨークに着きます。世界中を廻るから、普通の観光旅行よりもぜいたくができる」。先生やカウンセラーが七十名、船医が一名、クルーが一六〇人というから、学生四百六十名を加えるとかなり大世帯。しかしすべて食事もカフェテリヤ

でセルフサービスだから、船長と学生の交流の場がないとちょっと淋しげだった。頑固だが人が良いというオランダ人気質の船長には、アメリカ式の合理性が物足りないところがあるのだろう。ロビーで源氏物語も読破したという文学少女ジュディ・ファーガンに会った。「雪の降る日本は、山と家並の細やかさとともにアメリカにない美しさで、とても感激な」と通訳の同志社大の角君とめどなく話している。試験で選ばれ、費用が百七十万円というから、エリートの学生層だ。ロビーで仲良しになつた学生さんは、また夕暮れ見送りに行く。雪の神戸港を出帆するランダム号。アメリカの学生たちに、日本は何を与えたのだろか……。

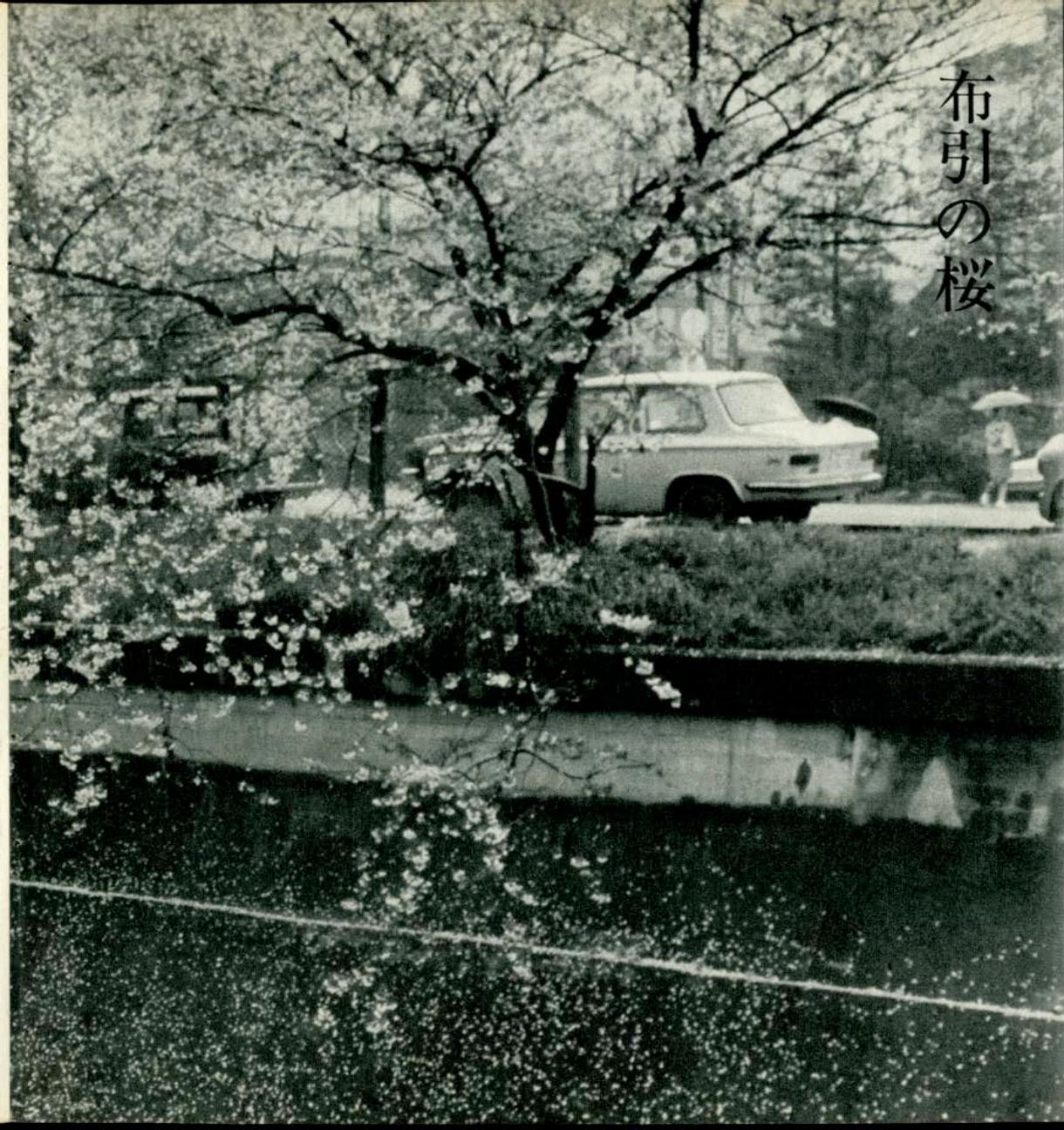
▼ランダム号の学生さん達



今夕ノ歳時記

（四月）撮影／緒方しげを

布引の桜







ゴルフを楽しく…

★ Style Single,
Wonderful!

ゴルフはまずスタイルから。あなたのスタイルをシンプルにすれば、自然と腕前もシングルとなる。

個性を調和の中で生かすおしゃれ。これがStyle Singleです。

★ご婦人用も各種揃えております。

スポーツマンとしての交友

- 写真右から 篠 譲次 〈神戸太洋商事・取締役〉
- 野瀬惟久 〈野瀬病院・副院長〉
- 中村喜一 〈神戸日産モーター・課長〉

神戸医大でラグビーをしていた野瀬氏、関大アメリカンフットボールのキャプテンをしていた中村氏が、篠氏をゴルフの師とした。篠氏は甲南大学ゴルフ部副キャプテンの経験を持つ。師に追い越すべく懸命の両氏である。

マックグレガー



マンシング
ウェア



ラコステ



men's apparel

サンセカエ

神戸元町2
TEL<33>-7885

神戸百店会

Kobe High Class Shop Group

* 宝飾品 Jewel·Pearls

① 宝飾 御木本真珠店	國際金鑄一號 Mikimoto Pearls	元町通三丁目 International House
② 宝飾 田崎真珠店	新開金鑄商店 Tasaki Pearls	元町通二丁目 2-motomachi
③ 宝飾 北村真珠店	北村真珠 Kitamura Pearls	元町通二丁目 2-motomachi
④ 宝飾 夕タジマ	元町通二丁目 Tajima Jewel	元町通二丁目 2-motomachi
⑤ 時計と宝石 美田時計店	元町通三丁目 Mita Watch Shop	元町通三丁目 3-motomachi
⑥ 宝飾 神戸宝石	元町通三丁目 Kobe Jewel	元町通三丁目 3-motomachi
⑦ 真珠、毛皮 ムラタタク	元町通三丁目 Pearl Fur & Ladies'	元町通三丁目 3-motomachi

* 紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop

⑦ 紳士服 柴田育吉洋服店	元町通三丁目 Tailor Sibata	元町通三丁目 3-motomachi
⑧ ネクタイ 元町バザー	元町通一丁目 Motomachi Bazaar	元町通一丁目 1-motomachi
⑨ 紳士服 三恵洋服店	元町通四丁目 Tailor Mituei	元町通四丁目 4-motomachi
⑩ 男子洋品 フナキヤ	元町通三丁目 Funakiya	元町通三丁目 3-motomachi
⑪ 紳士服 十字屋洋服店	元町通五丁目 Tailor Jujiva	元町通五丁目 5-motomachi
⑫ 洋品雜貨 サノヘ	元町通一丁目 Sanohe	元町通一丁目 1-motomachi
⑬ ワイシャツ 神戸シャツ	元町通一丁目 Kobe Shirt	元町通一丁目 1-motomachi
⑭ 紳士服 洋服の粹渡辺	元町通一丁目 Watanabe	元町通一丁目 1-motomachi

⑮ 农生活品 ニッケショールーム	元町通三丁目 Nikkesho Showroom	元町通三丁目 3-motomachi
⑯ 紳士服 神戸テーラー	元町通西口一丁目 Kobe Tailor	元町通西口一丁目 Hankyu west Exit
⑰ 若人の服飾 マツク	三宮本店トヨ一店 新開金鑄・姫路店	元町通西口一丁目 Center-Gai·Kyoto
⑱ 紳士服ウ	Mac Men's Shop	元町通一丁目 1-motomachi
⑲ 紳士シャツ Men's Shop Une	元町通一丁目 Center-Gai	元町通一丁目 1-motomachi
⑳ 紳士シャツ 大和屋のシャツ	元町通一丁目 Center-Gai	元町通一丁目 1-motomachi

㉑ 婦人洋装 洋品 Ladie's Shop	マキシム	元町通一丁目 Tor Road
㉒ 服飾雜貨 エスター・ニュートン	Esther Newton	元町通一丁目 Tor Road
㉓ 洋品 スギヤ	スギヤ	元町通一丁目 Tor Road
㉔ ハンドバッグ シラサ	シラサ	元町通一丁目 2-motomachi
ベビーアイテム 子供服	Familiar	元町1丁目8555 Tor-Roadセンター街角

㉕ 洋装 ショール	オカダ	ダ	元町通三丁目 3-motomachi
㉖ 洋装 マスuya	マスuya	ヤ	元町通一丁目 3-motomachi
㉗ 婦人服飾 ベニヤ	ベニヤ	ヒンヤ	ヒンヤ一丁目さんばくダウ 095528-9-001204
㉘ 極輸服地 マルゼン	マルゼン	ン	元町通一丁目 Duta Street
㉙ 婦人・紳士服 セリザワ	セリザワ	ン	ヒンヤ一丁目大丸前 Center-Gai
㉚ 修毛皮 ベニ一毛皮	ベニ一毛皮	ト	元町通三丁目 Kobe International House

* 装身具・服飾品 Accessory·Dress

㉛ ベッ甲 太田べつ	太田べつ	甲	元町通一丁目 1-motomachi
㉜ ハンドバッグ アクセサリー	Ota Co. (Tortoise-shell ware)	イクシマヤ	元町通一丁目 1-motomachi
㉝ アクセサリー	Ikushimaya	ヤ	元町通一丁目 1-motomachi
㉞ 紳士靴 クロス靴	Geimu	夢	トアロード Tor Road
㉟ 紳士靴 クロス靴	Cross Shoes	夢	トアロード Tor Road
㉟ 紳士靴 クロス靴	Yoshioka Shoes	力	In front of Daimaru

* 和装 Kimono.Geta

㉛ 着物 ちんがら屋	ちんがら屋	屋	七丁目8-3-6 Center-Gai
㉜ 着物 みよしや	Miyoshiya	や	大正3-3-8-8 In front of Daimaru
㉝ 着物 中川衣裳店	Nakagawa	店	七丁目5-2-4-5-5-5 Center-Gai
㉞ 着物 つるや衣裳店	Turuoya	店	大正3-6-0-0-0 In front of Daimaru

* 美容 Beauty Shop

㉛ 美容 ブルーアキラ	ブルーアキラ	ら	北野町3-221-8080
㉜ 美容 美容室エリザベス	Elizabeth Beauty Shop	ら	三宮本通り(33)4461
㉝ 美容 美容室エリザベス	Elizabeth Beauty Shop	ら	三宮8-8-9-4-前

* 美術・工芸品 Art

㉛ 美術 元町画廊・若木屋	元町画廊・若木屋	屋	元町通一丁目 1-motomachi
㉜ 美術・額縁 末積製額	末積製額	額	トアロード Tor Road
㉝ 工芸品 川工芸店	川工芸店	トアロード	トアロード Tor Road
㉞ 美術陶器 淡洲堂	Tanshudo	ト	七丁目2-7-7-0 Center-Gai
㉟ 新古美術 播	Harishin	新	元町通三丁目 3-motomachi

* 家具・家庭・文化用品 Furniture·Family

㉛ 家具 永田良介商店	永田良介商店	大正3-7-3-7-9	In front of Daimaru
㉜ 家具 力メヤ	Kameya Toy Store	元町通三丁目 3-motomachi	元町通三丁目 3-motomachi
㉝ 玩具 力メヤ	Kameya Toy Store	元町通三丁目 3-motomachi	元町通三丁目 3-motomachi

㉛ メガネ 神戸眼鏡院	The Kobe Optical Co., Ltd.	院	元町通三丁目 3-motomachi
㉜ カメラ コヤマカメラ	Koyama Camera Shop	ラ	元町通一丁目 1-motomachi
㉝ 儀式用品 富田屋	富田屋	屋	元町通三丁目 3-motomachi
㉞ カバン 大上鞄店	大上鞄店	店	元町通一丁目 1-motomachi
㉟ ゴルフ用品 タカラハシ	Oue Trunk Co. (GOLF & BAG TAKAHASHI)	店	元町通三丁目 1-motomachi

㉛ 電器製品 伊藤電器販売KK	伊藤電器販売KK	元町通六丁目 6-motomachi
㉜ 錦品 三星堂薬局	三星堂薬局	元町通六丁目 6-motomachi
㉝ メガネ 服部メガネ店	服部メガネ店	元町1-2-3-前 In front of Daimaru
㉞ 結納儀式用品 遠藤福寿堂	遠藤福寿堂	元町1-2-3-前 In front of Daimaru

㉛ ボーリング Bowling	ボーリング	神戸スターレーン	神戸スターレーン
㉜ ボーリング	ボーリング	神戸スターレーン	West City Hall

* 菓子・喫茶 Cake·Tea-room

㉛ 菓子・喫茶 風月堂	風月堂	堂	元町通三丁目 3-motomachi
㉜ 菓子・喫茶 亀井堂本家	亀井堂本家	家	元町通一丁目 1-motomachi
㉝ 菓子・子 雅治郎飴本舗	雁治郎飴本舗	舗	多聞通六丁目 6-motomachi
㉞ 菓子・子 ドン	Dong	ク	元町通一丁目 1-motomachi
㉟ チョコレート モロゾフ	Morozoff	フ	元町通三丁目 3-motomachi

㉛ ドイツ菓子 ユーハイム	ユーハイム	ム	元町1-6-9-4-前 Itotsu Jinja Mae
㉜ 洋菓子 ヒロタ	Hirota Confectionery	タ	元町通三丁目 3-motomachi
㉝ 洋菓子 ユーハイムコンフェクト	ユーハイムコンフェクト	ク	元町通一丁目 1-motomachi
㉞ 和菓子 二つ茶屋	Futatsuchaya	屋	元町通一丁目 1-motomachi
㉟ 和菓子 高砂屋	Hon-Takasagoya	屋	元町通三丁目 3-motomachi

㉛ 和菓子 長崎堂本店	長崎堂本店	店	元町通六丁目 6-motomachi
㉜ 和菓子 亀井堂総本店	亀井堂総本店	店	元町通六丁目 6-motomachi
㉝ 和菓子 河南堂	Kanando	堂	三宮1-6-1-3 St. Sannomiya-north
㉞ 和菓子 コスマボリタン	Cosmopolitan	タン	三宮1-2-1-7 Kyomachi Street
㉟ 和菓子 菊水総本店	Kikusui Sohonten	本	In front of Nanko

㉛ 和菓子 UCウェシマコーヒーショップ	UCウェシマコーヒーショップ	ラブ	さんかくタウン 7-6-7-7
㉜ 和菓子 アルモンド	Almond	ンド	元町通二丁目 2-motomachi
㉝ 和菓子 ゴンチャロフ	Goncharoff	フ	さんかくタウン 7-5-6-3
㉞ 和菓子 直輸入	直輸入	入	さんかくタウン 7-5-6-3

㉛ パーラー・レストラン	神戸本店	寿	Kotobuki-Honpo
㉜ 和洋料理 竹	竹	葉	Chikuyotei
㉝ 天端幕 可	お	可	Okagawa
㉞ ふぐ料理 一富	一	富	Ichifuri
㉟ 寿司 本成駒	本	成駒	Hon-Narikomaya

㉛ 和洋料理 竹	竹	葉	Sannomiya Hankyu
㉜ ふぐ料理 一富	一	富	Ichifuri
㉝ 寿司 本成駒	本	成駒	Hon-Narikomaya
㉞ とんかつ 武	とんかつ	武	Musasai
㉟ スペイン料理 カルメン	カルメン	ン	Carmen

㉛ レストラン 鳴	鳴	壺	Hanawa Grill
㉜ レストラン ブラン	ブラン	ドウ	Blanc de Blanc
㉝ フード ブラン	ブラン	ドウ	弥
㉞ 天ぷら・寿司 荘	天ぷら・寿司	莊	平
㉟ 寿司 又	寿司	又	平

㉛ ライブ・料亭 松乃乃	松	乃	Hanakuma
㉜ ナイトクラブ 北野クラ	北野	クラ	ブ
㉝ 花くらぶ ま	花	くら	ま
㉞ 花くらぶ ま	花	くら	ま
㉟ 花くらぶ ま	花	くら	ま

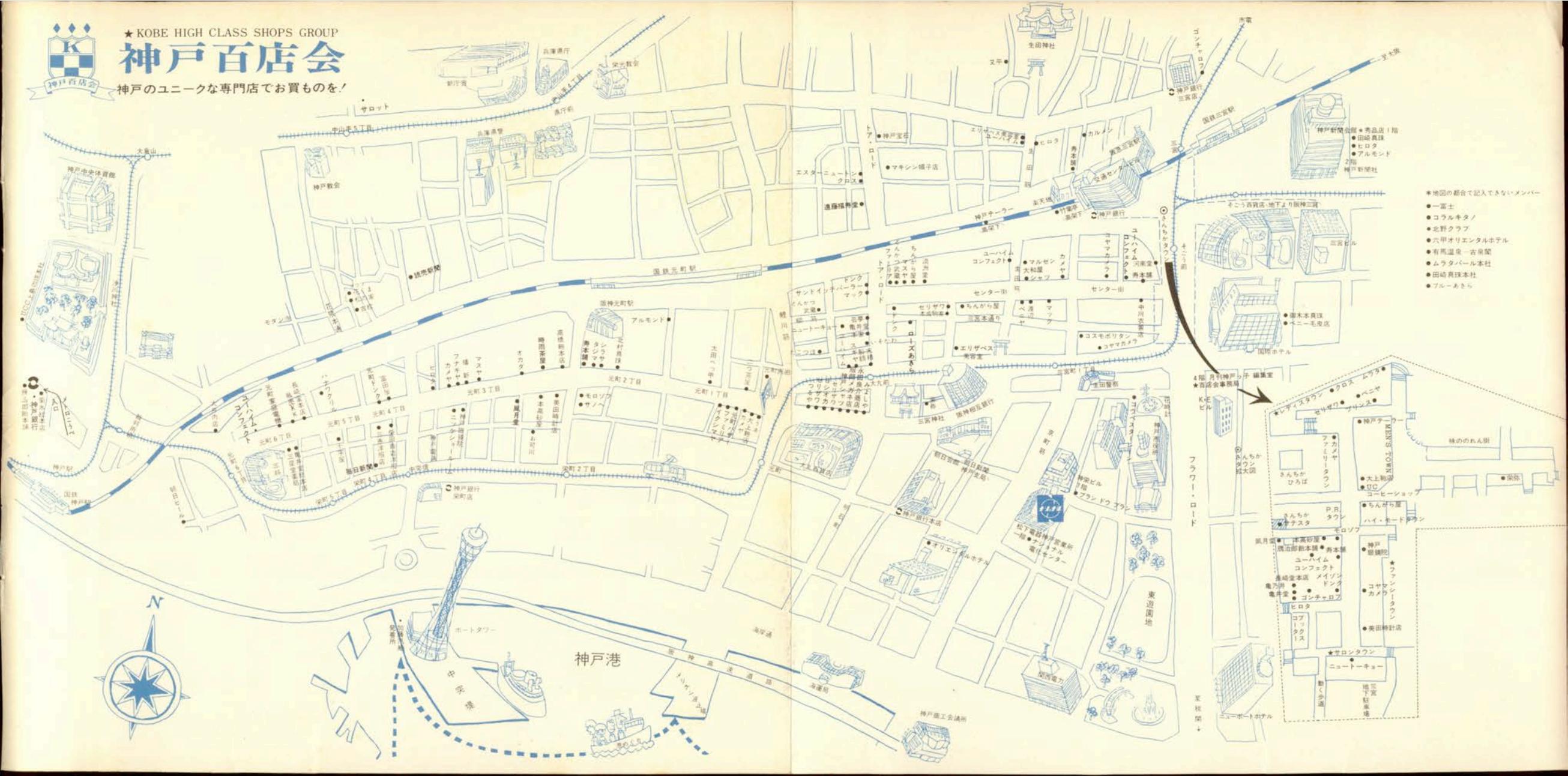
㉛



★ KOBE HIGH CLASS SHOPS GROUP

神戸百店会

→神戸のユニークな専門店でお買ものを！



教育資金は天引き積立てがべんり!

幼稚園から
大学まで

〈教育資金〉

100万円!!

《こうべ》の〈定額積立預金〉
こそお子さまの学資金づくり
の最適コースです

神戸銀行



東宝／内藤洋子

★百店会でのお買物は神戸銀行ホームチェックをご利用下さい

美しい番組美しいカラー…
新しい郷土の放送をオールチャンネルテレビで！

UHF時代スタート

UHF装置内蔵+マジックラインの最新鋭

〈1100 DU〉は、カラー調整3秒のマジックラインに、UHF装置を内蔵したオールチャンネル。1~62チャンネルまでUHF独特の鮮明な映像をイキイキとらえます。ウォナットを使用した豪華家具を思わせるデザイン、4つのスピーカからあふれる超音響…お求めになつて心からご満足いただけるパナカラーです。



カラー調整3秒…マジックライン
19形 / 豪華高級形(1100 DU)
現金正価 193,000円
月賦定価 (15回) 211,500円

あらゆる電化製品のコンサルタント★神戸ナショナル電化センター 神戸市生田区京町78 TEL 神戸(39)8210